

公表

2025年度 事業所における自己評価総括表 (児童発達支援・放課後等デイサービス)

○事業所名	しえあきつず		
○保護者評価実施期間	2025年 9月 9日 ～ 2025年 9月 30日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	35 (回答者数)	23
○従業者評価実施期間	2025年 9月 9日 ～ 2025年 9月 30日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	23 (回答者数)	22
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 1月 15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	安心して利用していただけるよう、2人送迎を行っている。	呼吸器ユーザーや気管切開の利用者は運転手と看護師の2人体制で送迎を行っている。また、発作などで体調に不安がある場合も状況に応じて2人送迎を行っている。	・時間に余裕を持たすなど、安全に送迎が出来るようにする。
2	訪問看護と連携することで、体調の変化の情報収集、共有が出来る。	日々の支援時に気になることがあった場合、様子を直接口頭で伝えたり、社内コミュニケーションツールを活用し、情報を共有している。	・訪問時やデイでの様子を共有することで、体調の変化に気付き適切な支援が出来るように努める。
3	大きなお風呂に入ることができる。	呼吸器ユーザーなど自宅の浴槽にゆっくり入れない利用者が多いため、介助者を確保し、広い浴槽に安全にゆっくり入ってもらい、体を緩めるなど必要に応じて行っている。	・お風呂が好きな利用者が多いため、時間に余裕を持って入り、リラックスできるよう努める。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	活動プログラムの固定化 年齢への対応	利用者の年齢層が幅広く、放課後利用の方が増えた。また入浴支援の需要が大きいため、それぞれの年齢に合わせた活動を行うのが困難である。	・長期休みのご利用時に、放課後利用の時には出来ない活動を実施出来るよう計画を立てる。 ・他事業所への見学や、研修への参加で知識を深める。
2	支援終了後の振り返りができていない	利用時間の延長需要が増え、利用者送迎後、掃除や片付けで振り返りの時間を取ることが難しい。	・翌朝や支援中など、時間に余裕がある時を見つけて、振り返りを行っていく。 ・社内コミュニケーションツールを活用し、利用者の様子などを共有し、適切な支援が出来るようにする。
3	学校等との情報交換や連携が十分に取れない	学校との決まり事で、学校の荷物には触ってはいけない、連絡帳は見てはいけない。などがあるため、情報を得る手段が送迎時の申し送りのみとなりやすい。	・学校での様子を先生から聞きたい場合は、保護者に了承を得て学校へ問い合わせる。 ・放課後等デイサービス事業所連絡会にて支援学校の先生方と話す機会があるため、その時間を活用し日頃気になっていることを聞く。(個人情報除く)

事業所名		しえあきつず		公表日 2026年1月21日							
				利用児童数		7名		回収数		6名	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応			
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	6				・意見なし	・十分に確保されている。			
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	5			1	・意見なし	・適切に配置している。			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6				・意見なし	・適切である。			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	6				・意見なし	・適切である。			
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	6				・意見なし	・適切である。			
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	3			3	・まだよく理解しておらずわかりません。	・支援プログラムはホームページに掲載している。 ・支援プログラムそのものを知らない方がいる。 ・支援プログラム＝個別支援計画の認識が薄いのでは？ ・新年度のタイミングで支援プログラムの周知をする。(きつずだよりの年間行事計画と一緒に渡すなど)			
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	5			1	・意見なし	・適切である。			
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	5			1	・意見なし	・適切である。			
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	6				・意見なし	・行えている。			
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	4	1		1	・意見なし	・季節の行事は年間通して固定化されるが、その時々で変化は加えている ・年齢や性格に合わせて工夫している ・保護者にご本人の活動を丁寧に伝えていく。(連絡ノートや送迎時など)			
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	2		3	1	・意見なし	・保育園に通っている利用者が増えているので、あえて別の園に出向いて交流する必要があるのか？しえあきつずを交流の場として捉えている保護者もいる。			
保	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	6				・意見なし	・行えている。			
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	6				・意見なし	・行えている。			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	1		3	2	・意見なし	・ペアレントトレーニングは行っていない。			
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	5	1			・意見なし	・送迎の時間を有効に利用して、お子さんの状況を丁寧に伝えしていく。 ・事務LINEを活用して情報共有する。			
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	3		1	2	・意見なし	・定期的ではないが、必要時行っている。			
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	6				・意見なし	・行われている。			

護 者 へ の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		1	3	2	・交流会はないかと思いますが、しえあきつずの利用によっては間接的にはしえあきつずへ支援されている事になるかと思います。	・来年度、何等かの形で保護者に参加してもらえる機会を作る。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	5			1	・意見なし	・行えている。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	5	1			・意見なし	・利用者(子ども)に対してなのか、保護者に対してなのか…日頃からの保護者への情報伝達やコミュニケーションをしっかりしていく。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	5			1	・意見なし	・ホームページとインスタグラムは行っているので、広報活動をしていく。 ・しえあきつずだより(年2回)、配布物にホームページのQRコードを載せる ・インスタグラムの掲載頻度を上げる。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	5	1			・意見なし	・写真の掲載の可否を再度確認、周知する。 ・他の保護者からの質問に対して安易に返答しない。 ・令和7年8月に同意書を再度取り直した。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	5			1	・意見なし	・ホームページに研修報告をブログで掲載している。マニュアルをPDF化してホームページに掲載できるか確認。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6				・意見なし	・行えている。 ・手紙の発行を行っている。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	5			1	・意見なし	・安全計画を作成している。 ・きつず防災だよりの発行。(年1回)
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	6				・意見なし	・行えている。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	6				・意見なし	・していると思われる。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	6				・意見なし	・していると思われる。
	29	事業所の支援に満足していますか。	6				・意見なし	・していると思われる。

公表

2025年度 保護者等からの事業所評価の集計結果 (放課後等デイサービス)

事業所名		公表日		利用児童数		回収数	
しえあきつづ		2026年1月21日		28名		17名	
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16			1	・意見なし	・実際の活動の様子をみてもらうことで 周知できる。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	14			3	・送迎も2人でして下さり安心感があり ます。	・1対1もしくは1対2で手厚い配置を しているが保護者の方に伝わってい ない？ ・連絡帳に名前を書いているが送迎時の 説明やアピールが足りないのでは？ ・職員も理解していない可能性がある。 ・見学会を開いてみてもらい、スタッ フとの会話の機会を作る。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15			2	・意見なし	・耐震性のアピールを来所時のSNS広報 誌に載せる。 ・見学会の開催を検討する。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16			1	・明るく、風通しのよい環境だと思 います。	・契約時に見学をしてもらう。 ・HPにあげているのもっとアピールす る。
適 切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	17				・他も利用していますが、PT、OT、ST が携わって下さっていることはなく、あ りがたいです。	・現在の取り組みを継続する。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	15			2	・意見なし	・年度初めに年間行事予定をHP、広報誌 にて発行。 ・一つのパラグラムに対してもこども たちそれぞれにあった方法で支援して いる。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されて いると思いますか。	17				・こどものこと、家庭のことをしっかり と把握して下さり、それに適した個別支 援計画になっている。 ・こどもの想いをわずかな表情、変化、 機器鳴らし、わずかな指の動きなどで キャッチし、どうすれば実現できるか考 え、実行に移してくださっています。	・現在の取り組みを継続する。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの 「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支 援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適 切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いま すか。	17				・意見なし	・現在の取り組みを継続する。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17				・意見なし	・現在の取り組みを継続する。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	17				・季節ごとに行事があり、その行事が楽 しくなるよう創意工夫されていると思 う。	・現在の取り組みを継続する。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会 がありますか。	3	1	3	10	・あまり聞いたことがない為。	児童館の交流会などは土日開催が多いた め、デイ利用時に参加が難しい。 ・長期休みの時に児童館や公園へ行き、 他のこどもと活動する機会を作る。 ・家族の希望を確認し感染対策に注意し て実施していく。(送迎時が個別支援計画 のモニタリング時など)
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につ いて丁寧な説明がありましたか。	15	2			・意見なし	・現在の取り組みを継続する。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされま したか。	15	2			・ない時もありましたが、書面に記され ているので問題ないと思います。	・渡す際に具体的に説明を行い確認をと る。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニ ング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていま すか。	7		1	9	・意見なし	・ランチ会や先輩の保護者との座談会な ど交流の場を企画する。 ・年1回開催しているフォーラムの告知 方法を検討する。

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	17				・意見なし	・現在の取り組みを継続する。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	14	1		2	・意見なし	・半年に1回のモニタリングと支援計画の更新を実施している。 ・適宜変化のあったこどもには電話などで話を聞いている。 ・設備や環境の見学を兼ねて面談を検討していく。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17				・事業所内での様子を小さなことでも「〇〇が上手に出来た」「とても良い表情だった」など伝えてくれ、一緒に喜んでくれる。	・現在の取り組みを継続する。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	4		3	10	・以前、保護者同士の交流会に参加したことがある。また、先輩ママの紹介など保護者同士の交流の機会を作った(?)お話しも聞いたことがある。	コロナ渦の影響で開催が途切れた。 (できない理由) ・コロナで自粛。職員の入れ替わり。こども達の成長。 ・SNSですでに保護者同士がつながっている。 ・どのような会を求められているのかを情報収集し今後の開催を検討していく。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16				・意見なし	・現在の取り組みを継続する。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17				・送迎時に子供の状態の伝達をしています。	・現在の取り組みを継続する。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	16			1	・子供の様子がよくわかってうれしいです。楽しそう♪	・現在の取り組みを継続する。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	15	2			・意見なし	・写真使用同意書を今年度取り直した。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	16			1	・意見なし	・訓練の実施はその都度HPの広報誌でお知らせしている。 ・各委員会が中心となり定期的に訓練を行っている。 ・契約時に防災だよりなどを渡して周知していく。 ・毎年法定訓練1回とその他数回の訓練を実施している。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	16			1	・意見なし	・現在の取り組みを継続する。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17				・意見なし	・現在の取り組みを継続する。
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16			1	・トラブル発生時にアドバイスをいただけることが助かっています。	・電話もしくはLINEなどで連絡している。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	16	1			・訪問の看護師さん、PT、OTさん、顔なじみの方が担当される安心感、また、その方々が対処方法を引き継いでくださるので、安定した支援による本人の安心感(別のスタッフさんでも)があるのではないかとと思う。(27～29共通で回答)	・現在の取り組みを継続する。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17				・大きなお風呂が楽しみです。 ・「今日、事業所へ行くよ」と話すと笑顔になる為 ・通所をとても楽しみにしています。通所ではない日も。	・現在の取り組みを継続する。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17				・「支援学校行って、しえあきつづきます！」とアピールしています。	・現在の取り組みを継続する。

公表

2025年度 事業所における自己評価結果（児童発達支援・放課後等デイサービス）

事業所名		公表日				
しえあきつず		2026年1月21日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	22		<ul style="list-style-type: none"> ・10人のところ5人で使っている。 ・状況に応じて可動間切り壁があるのが良い。 ・児発と放デイの児の場所の入れ替えをうまくしているため、スペースは確保できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・長期休み(定員が多い時)は工夫が必要な時もある。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	20	1	<ul style="list-style-type: none"> ・手伝いに行っても常に誰かがいるので、いつも助かっています。 ・放デイの子ども達が帰ってくる時間や送迎の時間が重なった時等、一時的に手薄になる時間はあるが概ね適切である。 ・1人につき1人以上の担当が付いている。 ・他部署から人員補充し適切に配置している。 ・何かあればすぐフォローできるように配置されていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・余裕ではないと思われるが、不足が無いよう配置されていると思う。 ・日中スタッフに余力がある看護が少ない。 ・利用者の方1人に対して複数ついていると時々圧迫感を感じる時がある。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	21		<ul style="list-style-type: none"> ・こどもたちも職員もどこに何があるかわかるようにされている。来てからの流れも構造化されて分かりやすいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ただ、おもちゃ室に入りたい利用者さんにとっては、おもちゃ室は危険。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	22		<ul style="list-style-type: none"> ・陽当たりが良く明るく開放的だと思います。 ・配置を適切に変えながら行っている。 ・毎日の清掃により清潔が保たれている。 ・こども達が過ごす場所はきれいにそうじされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少しお友達がそばにいる感覚がわかる距離感でも良いと思う。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	17	2	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋の真ん中に仕切りがあるので、利用者さんも居心地は良いと思います。 ・ウッドデッキや2階事務所などでも気分転換することができる。 ・個別の部屋は以前リハ室を使用していたが今は使用できない状況。個別の場所は確保できている。 ・クールダウンができるように2Fを使ったりして工夫できている。 ・空間を仕切ることで、プライベートな場所の提供ができている。 ・ドアやパーティションで区切って個別の場所を必要に応じて作っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・リハ室の整理が必要。 ・個別空間はないのでは？ ・以前は感染対策や気持ちの安定を目的にリハ室を使用していたが、物が多く今は使用できない。 ・リハ室が個室として使用できるかな？と思うが、現状物がいっぱいではむずかしい。
	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	14	5	<ul style="list-style-type: none"> ・改善する必要があることがあれば話し合っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分からない。 ・PPCAサイクルでやっているかどうか分からない。 ・もう少しミニ会議を多くしたい。 ・業務改善を目的としたPDCAサイクルは実施していない。 ・きつず専属のスタッフではできている。スポットで入るスタッフとはできていない。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	20		<ul style="list-style-type: none"> ・評価表だけでなく、常日頃より保護者の意向に寄り添うことがなされている。 ・年1回のアンケート結果でご意見いただいた内容はスタッフで共有し改善に努めている。 ・(できる範囲では…と思います。) ・年1回の評価表(保護者)の振り返り、改善の話し合いができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・評価表を毎年配布していて集計を取っているのは知っているが、どのように反映されているかは知らない。

業 務 改 善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	18	1	<ul style="list-style-type: none"> ・職員の意見を把握する機会が設けられているか分からないが、話し合いはできているのでは。 ・何かあれば、意見を聞いてもらえる事が出来る。より良い方法に繋げようとしてもらえる。 ・適宜コミュニケーションを取り合い、意見を出し合っている。 ・朝・夕のミーティング、月1～2回の全体会議 ・たぶんできていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分からない。 ・把握する機会はあると思うが、意見が出てくるかはわからない。 ・意見交換をする時間は確保できているが改善されているかどうかは悩むところがある。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	14	<ul style="list-style-type: none"> ・分かりません。 ・第三者による外部評価がなされているかは分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・もう少しミニ会議を多くしたい。 ・外部評価を受けているか知らない。 ・外部の方の見学等受け入れをしているが、意見はあまり聞こえてこない。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。	21		<ul style="list-style-type: none"> ・以前に比べ、自発的に研修を受講したり、他事業所の見学へ行ったりしている。 ・外部の研修参加ができています。 ・毎月の内部研修はおこなわれており、外部研修も希望者は行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部研修にもう少し参加してみてもと思う。 ・積極性は個人の問題。
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	18	2	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画のこと？個別支援計画はスタッフで話し合って作成されている。 ・定期的に見直し、作成されている。 ・（「公表」がどこまで分からない。） 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画は作成・公表できている。 ・公表の方法が確立されていないように思う。 ・公表とはきつず会議？お手紙で保護者へ？ ・どこまでに公表できているかがわからない。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	21		<ul style="list-style-type: none"> ・モニタリング後にアセスメントを行っている。 ・関わる多職種のスタッフが時間をかけて話し合い計画作成している。(12～14共通回答) ・本人の特性や保護者さんに十分に聞き取りを行い、チームで分析、話し合いの上、作成されている。 ・できていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・できている。
	13	児童発達支援・放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	22		<ul style="list-style-type: none"> ・計画の見直しをしている時にそれぞれが意見を言える環境に見えたので良いと思います。 ・こども達の最善の利益が考慮されていると思います。 ・適宜計画作成会議を行っている。 ・看護師・保育士・ヘルパー等他職種間で連携し検討している。 ・他職種で意見交換ができています。共通理解につながっている時もある。 ・適宜おこなわれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行えている。
	14	児童発達支援・放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	19	1	<ul style="list-style-type: none"> ・忘れがちなので時々見返すことが必要。 ・共有されていると信じている。 ・支援目標を念頭に置き、支援がされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・立案後の計画を見直して支援にあたっている。 ・(スポットで入るスタッフには共有されているかは不明。)

適切な支援の提供	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	10	10	<ul style="list-style-type: none"> ・個人に合った対応ができていると感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・標準化されたツールなどでのアセスメントはできていないかも。取り入れやすいものがあればよいと思う。 ・アセスメントや行動観察はしているが、標準化されたツールは活用できていない。 ・標準化されたツールがここには適さないと思う。 ・標準化されたツールは用いていない。 ・よくわからない。 ・フォーマルなアセスメントは使用されていない？ ・日々の行動観察までできていない時がある。 ・標準化されたツールを用いたアセスメントはできていない。
	16	(児発のみ)児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	21		<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画会議で具体的な支援方法があたり明記できている。 ・文言がもう少しわかりやすくなれば、より理解しやすくなる。 ・たぶんできていると思う。 	
	17	(放デイのみ)放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	20	1	<ul style="list-style-type: none"> ・できていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・"移行支援・地域連携"の項目がまだ具体的とは言えないかも…。 ・文言がもう少しわかりやすくなれば、より理解しやすくなる。
	18	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	19	2	<ul style="list-style-type: none"> ・みんなで話し合ってきめている。 ・各職種が集まり、話し合いのもと立案されている。 ・先月は保育+管理者+OTでできた。継続したい。 ・保育士を中心に他職種で意見を出し合っている。 ・保育士さんが主に考えてくれているので一緒に考えていけたらいいと思う。 ・保育士さんが中心になって行っている。 ・保育士さんやOTさんを主にみんなできていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行えている。
	19	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	19	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの特性や個性に合わせて考えられているが、大きく変わることはほぼ無い。 ・前年度までの実績を参考にはしているが、その都度工夫し変化させている。 ・毎年話し合いから、新しいプログラムで活動できている。 ・月ごとに考えられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動の計画がない日があり、何をしたいかわからない時がある。 ・(多分:..。最近は固定化されていないと感じる。)
	20	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	18	3	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが飽きずに過ごすことができるように無理の無い支援をしている(集団・個別で)。 ・セラピストの職員を交えて製作や集団活動の計画を進めている。 ・長期休みは可能な限り集団活動ができるよう工夫している。 ・保育士さんが活動を考えてできている(集団活動)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・集団活動のサービス計画が作成されているのでは？ ・集団活動は以前よりかなり減っていると思う。 ・集団活動はできない時が多いように感じる。 ・(集団での活動はもう少しできたらと思うが時間的に難しいとも思う。)
	21	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	20	1	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の動きを朝話ししたりしているのを何度か見たことがあり、チームワーク良い所だなと思いました。 ・朝礼を行っている。 ・短時間ではあるが、朝に必ずミーティングを行うようにしている。 ・その日の支援内容が細かく分かりやすいかたちで明記されている。 ・朝話し合えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・役割分担をしてもやらない人がいたり、当日バタバタすることが多い。

	22	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	12	6	<ul style="list-style-type: none"> ・私は参加できていないが実施されている。 ・終礼に参加できておらず、実際に行われてのか分からない。 ・気付いた事、困り事などの報告・共有がなされている。 ・今年度より保育の計画会議を振り返りの実施をしている。 ・終了後には難しいと思う。その分朝行っている。 ・終礼を行っている。 ・必ずではなく、気になった利用者さんやアクシデントがあった場合に行っている。 ・一日が終わった後にあつまって振り返りができている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない。 ・支援終了時刻、退勤時刻が人により異なるため、振り返りをその都度ではできていない。 ・(できているか知らない。)
	23	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	19	2	<ul style="list-style-type: none"> ・連絡ノートや情報記録メモ、MCSを上手に活用できている。 ・連絡ノートに記録している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・記録は必ずとっているが、検証・改善につなげられているかは不明。 ・ノートは書いているが検証・改善につなげているか？ ・(多分:..)
	24	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	21	1	<ul style="list-style-type: none"> ・年2回必ず実施している。 ・定期的にモニタリング、計画の見直しできている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・計画書更新時のモニタリングは出来ている
	25	(放デイのみ)放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	13	4	<ul style="list-style-type: none"> ・地域交流の機会はないが、他はできている。 ・たぶんできている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・4つの基本活動が分からない(勉強しようと思う)。 ・すべての活動に取り入れているとは言い辛い。 ・すみません。4つの基本活動を意識していなかった。 ・移行支援の部分が万全とは言えない。
	26	(放デイのみ)こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	20	1	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り行われていると思う。 ・様々な場面で本人の選択を促している。 ・「自分で決めてもらう」ことを常に意識した支援を行っている。 ・選べる機会はふえています。 ・本人の自立度を見ながら、見守る支援により意欲を引き出す工夫もある。 ・関わりの中でできている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己決定できる方とできない(わかりにくい)方がいるように思う。その場合、どうすればいいか悩む。
	27	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	20	1	<ul style="list-style-type: none"> ・担当スタッフが中心となり、話し合いが進められている。 ・担当を調整して参加できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行えている。
関係機関や保	28	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	19	1	<ul style="list-style-type: none"> ・保育などこちらからのアプローチもふえていいます。 ・この1年で様々な機関と連携をおこなえるようになったと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・連携したいけど、実際にできてるか・・・ ・体制は整えているが、実際連携は十分ではない。 ・相談支援員が機能していない場合は働きかけてもなかなか難しい。 ・(体制が整っているかは分からない。)
	29	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	20	1	<ul style="list-style-type: none"> ・可能な限り行われていると思う。 ・様々な場面で本人の選択を促している。 ・「自分で決めてもらう」ことを常に意識した支援を行っている。 ・選べる機会はふえています。 ・本人の自立度を見ながら、見守る支援により意欲を引き出す工夫もある。 ・関わりの中でできている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己決定できる方とできない(わかりにくい)方がいるように思う。その場合、どうすればいいか悩む。
	30	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	17	4	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に話ができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等と情報共有したいけれど、その手段がまだ確立されていない。 ・保護者や相談支援員が行動し、私達は結果を聞く形になっている。情報共有も壁が多く十分ではない。 ・できている部分もあるが十分ではない。 ・こちらはどのような様子か聞いているが園から、どのような様子が聞かれたことはないように感じる。
	31	(放デイのみ)学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	18	1	<ul style="list-style-type: none"> ・学校へのおむかえ時に情報共有ができていると思う。 	
	32	(放デイのみ)就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	13	5	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性は感じているが連携できていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・母を通して行っている？直接はあまり行っていないかも。 ・(「相互理解」は分からない。)

護 者 と の 連 携	33	(放デイのみ)学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	19		<ul style="list-style-type: none"> ・デイ利用中に研修に来てもらい、担当者と話して情報共有する機会が作られている。 ・多分。 ・している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行えている
	34	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	5	11	<ul style="list-style-type: none"> ・必要性は感じているが連携できていない 	<ul style="list-style-type: none"> ・むしろあすばるが利用者さんがいないからと見学できないことがおかしいと思う…。 ・(分からない。) ・できていないと思う。
	35	(放デイのみ)放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会があるか。	1	18	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館へよく行っている。他の所へも行ってみたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ケアや入浴で放課後の時間は終わるので、地域の他の子どもとの活動は難しい。 ・地域の人が来るイベントがあればいいかも。 ・交流する時間がない。 ・取り組みたいと思っている。 ・全くしていない。
	36	(放デイのみ) (自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか。			<ul style="list-style-type: none"> ・していると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・不明 ・参加しているかわからない。 ・わからない。 ・(分からない。)
	37	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	19		<ul style="list-style-type: none"> ・送迎時での会話からも情報収集を意識して他のスタッフと共有している。 ・写真、ノート等活用している。 ・支援後、必ず状況や課題について報告し、情報交換を行っている。 ・多分。 ・送りの際に保護者と様子を伝え合っていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行えている。
	38	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	15	<ul style="list-style-type: none"> ・家族をあつめてはいないが、見学はいつでも来てもらえるようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・詳しく存じ上げない。 ・十分ではない。
保 護 者 へ の 説 明 等	39	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	19	1	<ul style="list-style-type: none"> ・多分。 	<ul style="list-style-type: none"> ・わからない(契約等まだ立ち会ったことがないため)。
	40	(放デイのみ)放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	20		<ul style="list-style-type: none"> ・計画書作成時のモニタリングだけでなく、日々の会話からの情報収集を意識している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行えている。
	41	「児童発達支援計画」「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援、放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	20		<ul style="list-style-type: none"> ・支援立案がたてば、保護者さんにお伝えし確認を取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行えている。
	42	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	16	3	<ul style="list-style-type: none"> ・相談内容を持ち帰り、チームで話し合っている。 ・その場で答えることは答え、難しいことは持ち帰って返答している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行えている。
	43	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	5	13	<ul style="list-style-type: none"> 会の開催は出来ていないが、必要性は感じている 	<ul style="list-style-type: none"> ・以前、旧きっずで行っていたように、夏祭りイベントなどで参観の機会を作っても良いのかなと思う。 ・またイベントができたらと思う。 ・機会は少ないかも・・・。 ・保護者の方からしてほしいと話が出ているが、実施にやるのは難しいと感じる。見学やオープンスクールのような物ならできるよう思う。 ・できていない。
	44	(放デイのみ)こどもや保護者からの相談・申し入れ、苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談・申し入れ、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	20		<ul style="list-style-type: none"> ・情報共有し迅速に対応できている。 ・できていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行えている。
	45	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	17	3	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とのLINEのやり取りで、情報を共有することができている。 ・多分。 ・インスタで公開したり、お手紙を出したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年間行事予定や活動報告を出しているが、"おたより"やSNSの発信が具体的に日程期間が決まっていない。 ・やろうとは思っているが、実際はなかなかできていない。 ・以前は保育士さんより定期的にお手紙を出していたが、現在は出来ていない様子。

	46	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	20	2	行えている	・インスタなどはアップすることもできるので、写真に本人の顔と名前(バースデーカードなど)がのっていることがあるので注意が必要。 ・スタッフの個人情報の取り扱いができていない。
	47	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	19	2	・行事に地域住民を招待する事は出来ていないが、利用者が地域へ出掛けている。 ・配慮した関わりをしていると思う。	・行えている。
	48	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	15	・カフェを併設しているため、そこから知ってもらえる機会はあると思う。	・公開する行事をできればよい？ ・事業所としての行事は行っていない。 ・行事が行われているか知らない。
非常時等の対応	49	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	20	1	・各委員会で年間研修にも訓練を義務付けている。 ・事前に実施内容が伝えられ、イメージをしてから取り組んでいる。 ・訓練や実施内容をご家族に紙面等でお伝えできている。	・(※一度提示したようにも思うが。家族に周知は分らない。)
	50	業務継続計画(BCP)を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	21	1	・BCPマニュアル作成中。 ・十分ではないが行っている。 ・避難訓練をおこなっている。	・行えている。
	51	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	18	3	・個人ファイルを確認しながらの対応になる。 ・年度初めに個人票で確認している。	・あまり担当していない子のことまで把握できているか疑問。 ・オレンジファイルを見ればわかるが、記憶してはいない。
	52	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	20	2	・アレルギーについての指示書はない。 ・アレルギーについては保護者からの情報のみ。	・注意しながら行えている。
	53	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	21		・定期的に訓練の実施・物品の管理を行っている。 ・(「安全計画」は分からないが、都度安全かどうかは考えていると思う。)	・行えている。
	54	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	17	4	・HPやおたよりで周知している。 ・年1回点検必要だができているか(しえあきつず防災だより)のせている(前年度)。	・避難場所や緊急時の送迎などご家族へどのように伝わっているかわからない。 ・周知できているかわからない。 ・知らない。
	55	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	21		・委員会が設けられて、常に再発防止に向けた策がとられている。 ・情報共有して再発防止をしている。	・行えている。
	56	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	22		・委員会を設け、職員全体向けの研修を年に3回行っている。 ・委員を中心に研修が行われ、スタッフ間で話し合う機会が設けられている。 ・内部研修をおこなっている。	・行えている。
	57	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	22		・やむを得ない身体拘束の内容については、保護者に了承を得た上で個別支援計画に記載されている。 ・計画書に記載し具体的にどの場面でどのようにを説明している。 ・きちんと記載されている。	・行えている。